



2020年1月10日

各 位

会 社 名 株式会社 ツヴァイ
代 表 者 代表取締役社長 後藤 喜一
(コード番号：2417)
問合せ先 経営管理本部長 飯久保 明
電話番号 03-6858-6544
当社の親会社 イオン株式会社
代 表 者 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
(コード番号：8267)

2020年2月期 業績予想並びに配当予想修正に関するお知らせ

2020年2月期の業績予想並びに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。
記

1. 2020年2月期通期の業績予想について

2020年2月期通期業績予想の修正(2019年3月1日～2020年2月29日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,700	110	137	24	6円06銭
今回業績予想 (B)	3,100	△350	△320	△1,175	△296円44銭
増減額(B-A)	△600	△460	△457	△1,199	—
増減率	△16.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 2019年2月期	3,530	△178	△131	△194	△49円08銭

修正の理由

2020年2月期累計期間の業績予想が当初計画から乖離した理由は、売上高の計画差および第3四半期に減損損失を計上したことにより売上高、営業利益および当期純利益が当初予想から下回る見通しとなったことによります。

当期におきましては、マッチングアプリなど気軽に廉価な競合が台頭する中、成婚にこだわったパーソナル婚活支援サービスへの構造改革を進めてまいりました。

広告においては、インターネット広告に加え、映像媒体の活用などを推進するとともに、結婚意欲の高い層への当社サービスの理解を深めることを実施するとともに、ご来店受付センターの人員増加やマリッジコンサルタントの仕事のやり方や教育プログラムの見直しを実施いたしました。

しかしながら、新規入会者においては、競合とのサービスの違いをお客さまに伝えることが出来ず来店者が減少したことで計画未達となりました。退会者においては、サポートの充実により成婚以外の退会者は減少しているものの、退会者が新規入会者を上回ったことにより会員数が減少しました。これにより、入会初期費用売上は計画比18%減、月会費売上は計画比10%減、その他売上は計画比30%減となり、売上高合計は計画比16%減となる見込みです。

営業費用につきましては、販売費及び一般管理費の削減を継続して推進し、計画比10%減となる見込みです。また、第3四半期累計期間末において減損損失を計上いたしました。

以上のことより、2020年の売上高及び利益について計画差が発生する見込みとなりました。

2. 2020年2月期配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想		円 銭 30.00	円 銭 30.00
今回発表予想		円 銭 15.00	円 銭 15.00
当期実績	円 銭 0.00		
前期実績 (2019年2月期)	円 銭 0.00	円 銭 30.00	円 銭 30.00

修正の理由

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図りながら、株主に対する利益還元の充実を経営の重要課題の一つとして位置づけています。これまで、事業の継続的な拡大・発展へ向けた、内部留保の充実を勘案した配当政策を継続してまいりました。

しかしながら2020年2月期につきましては、「1. 2020年2月期通期の業績予想について」のとおり、大幅な当期純損失の計上となる見込みであることから、当期の期末配当予想を15円減配し、15円とさせていただくことといたしました。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上